

嵯峨野・嵐山map

東山の鳥辺野(とりべの)同様、風葬地であった化野に、弘法大師空海が寺を建て野ざらしの遺骸を埋葬したのが始まりと言われている。境内の石仏群は8000以上あるという。

京都五山送り火のひとつ、鳥居形。毎年8月16日20:20分頃点火される。広沢の池からよく見える。

門跡寺院とは、皇族や公家が住職を務める格式高い寺院のこと。京都には大覚寺門跡の他に、青蓮院門跡、三千院門跡などがある。

嵯峨天皇の離宮(成婚後の新居)として建設・使用されたのち、嵯峨天皇の孫を開山とし、寺に改まった。真言宗大覚寺派の本山。

松尾芭蕉の弟子、向井去来の別荘。芭蕉はこの草庵に何度か滞在し、嵯峨日記を記した。

平清盛に翻弄され悲しい運命を辿った白拍子祇王が、21才で出家した寺。

法然はじめ、公家や名家の墓が数多くある。豪商角倉了以や阪東妻三郎(ばんづま)もここに眠っている。

昭和初期の映画俳優、大河内伝次郎が丹精込めて作った庭園。当たり役の丹下左膳姿の写真なども展示してある。

足利尊氏が後醍醐天皇の菩提を弔うため建立した寺。

法輪寺の境内には、全国的にも珍しい電気の神様が祀られている。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)及び数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)を使用した。(承認番号 平 30 情使、第 853 号)